

## 「こども図書館員になってみよう」を開催しました



「貸出と返却を体験しよう！」

小学生を対象にした「第1回 子ども図書館員になってみよう！」が6月23日に行われました。

これは、図書館のいろいろな仕事を体験してもらう企画で、17人の子どもたちが参加しました。

当日はまず、受付で図書館員の名札とノートをもらうところからスタート。これで子どもたちの気持ちを引き締まったようでした。簡単に説明を聞いた後、参加者全員で記念撮影をしてからいよいよ仕事体験が始まりました。

最初の体験は「貸出と返却を体験しよう！」です。普段は触れることができないパソコンを使って本の貸し出しと返却の作業を行いました。ドキドキしながらも真剣に作業する様子が伝わってきました。

続いてのバックヤードツアー「図書館の裏側をのぞいてみよう！」では、図書館のカウンターや作業室・閉架書庫、さらには郷土史料館・美術館・収蔵庫まで文化の館の裏側を見る体験をしました。どこもいつもは入れない場所ばかりで、子どもたちは興味深そうにあちこち見渡していました。

次は2つ目の仕事体験「図書館の本ってどうやってくるの？」です。本が図書館の本棚に並ぶまでを、プリントを見ながら勉強しました。ここでも子どもたちは真剣そのもの。説明を聞きながら熱心に図書館員ノートにメモを書いていた。

最後の体験となる「図書館の本の並び方を覚えよう！」では、図書館の中で本はどのように並べられているかを、本を探しながら覚えてもらう体験をしました。探し方の説明を聞いて、さっそく本探しが始まりました。お目当ての本を探して書架の間を行ったり来たり。楽しそうに作業に取り組む様子が見られました。



「図書館の本の並び方を覚えよう！」

一生懸命に本を探していると、あっという間に終わりの時間になりました。名残惜しそうに作業を終えた子どもたちは、すっかり「図書館員」の顔になっていました。

普段とは違った図書館をたくさん見た子どもたち。きっと楽しい思い出になったことと思います。



参加した子どもたち